

## 近畿大学病院眼科における臨床研究

研究： 前向き研究、後ろ向き研究

この研究は、近畿大学医学部倫理委員会 (<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>)  
で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

研究課題名： 小児における角膜乱視と屈折の長期的変化

対象： 以下の①～③の方を対象とさせていただきます。

①2009年4月1日から2018年3月31日までに近畿大学医学部堺病院で白内障手術を受けた年齢が2歳から16歳小児患者さん

②2009年4月1日から2022年3月31日までに近畿大学病院で白内障手術を受けた小児例及び外来受診している年齢が2歳から16歳小児患者さん

③近畿大学病院に通院している白内障以外の2歳から16歳小児の患者さんから、通常診療から得た視力や角膜乱視のデータを使用し、白内障患者との対象として使用させていただきます。

機関名： 近畿大学病院 眼科

目的： 小児白内障について術後経過を検討し、術後乱視変化と近視化について検討する

対象とされる年齢： 2歳から16歳

方法： 診療記録から年齢、性別、随伴疾患、合併症、視力、矯正視力値、角膜乱視の結果について調査する。術後約10年間の追跡・情報取得期間と設定する。

- ・利用する情報の項目 提供する情報の取得方法  
カルテ情報（年齢、性別、随伴疾患、合併症、視力、予後に関する情報等）  
各種検査結果（矯正視力値、角膜解析装置 結果）
- ・利用する者の範囲  
本研究に参加する眼科の医師  
湖崎眼科 前田 直之
- ・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称  
近畿大学医学部 眼科学教室 日下 俊次

・ 研究対象者の求めに応じて、研究対象者の試料・情報の利用を停止すること

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

倫理的配慮：

研究結果を公表する場合は、個人を特定できる情報は削除して公表しますので、個人情報が増えることはありません。

資料・情報について： 他施設への提供はありません。

・ 上記研究対象者の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

問い合わせ先：

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2

Tel 072-366-0221 近畿大学医学部眼科学教室

研究責任者 眼科教授 日下 俊次

研究分担者 眼科講師 七部 史